

助成事業実施報告書

団体名.....高崎こども食堂らっこ広場.....

代表者・役職名 氏名.....代表 石井アケミ.....

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

こども食堂 及び 食材の支援

2. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度

今年度は食材のお渡し活動が毎月2回、こども食堂活動は毎月1回の頻度で開催しました。お渡し活動の対象を、1回目はひとり親の子育て世帯に、2回目は広く子育て世帯対象に行いました。お渡しした食材は、当団体が調理した蒸し野菜や購入した野菜、協力団体や個人から預かった米・乾麺・日用食品・お菓子などです。こども食堂活動は、以前は月2回の開催でしたが、コロナ禍での中断に加え、使っていた活動場所が一昨年3月の地震で使用できなくなったため近隣の施設を借用して、第3土曜日のお昼を基本に月1回の開催で再スタートしました。内容は料理教室的な要素も取り入れて毎回メニューを変え、参加した子どもが楽しめるように工夫しました。

3. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度

食材のお渡しは毎月2回計24回行い、ひと月50世帯前後の参加がありました。延べで450世帯、半分以上はひとり親世帯です。当初1回20世帯の予約数で始めましたが、予算の目途がたってきたため25世帯まで増やすことができました。昨今の物価高の中、利用者は一応に感謝の言葉を述べてくれました。特に当団体が調理して渡した「蒸し野菜」は好評で、「こどもが野菜を喜んで食べるようになりました。」という声が複数届けられました。

こども食堂部門は計11回開催し、毎回5~10世帯、延べ人数で100人の参加がありました。料理教室的要素を入れた結果、参加者には好評で、調理の楽しさを覚えて一人で参加する小学生や、リピート世帯も増えてきました。親どおしの情報交換やこどもたちの遊びの場面も少しずつ増えています。運営に携わるボランティアの方々も自身の生きがいの場として毎回楽しみにして参加してくれました。

4. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字程度

活動にあたっての最大の課題はこども食堂の開催場所です。幸い地域の集会所やみやぎ生協の集会室などが借用できていますが、開催時間の制約や、毎回開催場所が変わることが参加しにくさにつながり、参加者が増

えない要因の一つになっていると考えています。今後も子ども食堂の内容工夫と会場設定の努力を並行して行いたいと思います。

ボランティアの高齢化も課題の一つです。現在は80代から60代後半の女性がメインになっていて、少しずつでも若い世代の力を迎え入れたいと、HPやチラシ・ロコミなどでボランティアを募集しています。去年は高校生が1人登録してくれて、現在も50代の男性・女性が協力を申し出てくれている状況です。

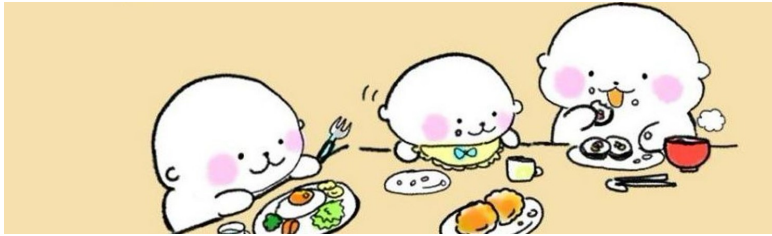
## 5. 参考資料

プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等のデータ。活動の様子がわかる写真などを必ず別途ご提供ください



## 会食活動復活！

大家族の疑似体験はこどもにとってとても有意義な体験！  
高崎こども食堂「らっこ広場」はそんな体験ができる場です。



毎月1回、10世帯前後で会食したり、みんなで調理して楽しくいただきます。  
私たちは「らっこ広場」と呼んでいます。



9月16日（土）11:00～13:00 志引集会所  
飾り海苔巻きをつくって食べよう

10月以降の開催予定日

10月21日（土）会場未定

11月18日（土）会場未定

12月23日（土）会場未定

予約申し込みはこちらから→

高崎こども食堂らっこ広場HP



## ボランティアスタッフ募集！（若干名）

月1回のらっこ広場の調理補助や参加者とのふれあい

高校生、大学生大歓迎！

お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん大歓迎！

問い合わせ先らっこ広場HPの「お問い合わせ」から

## ありがとう！

高崎こども食堂「らっこ広場」の活動は、宮城県共同募金会、真如苑の助成金を始めとする皆様からのご寄付に支えられています。